

受講生募集中

医療法人おもと会 沖縄リハビリテーション福祉学院

令和7年度 4月開講 沖縄県委託訓練 (長期高度人材育成コース)

この訓練は、訓練実施機関である専門学校等の本科生と一緒に授業を受けます。

# 介護福祉士養成科 (2年間)

介護福祉士とは！ 介護の専門知識や技術を持つ、社会福祉専門職に関する国家資格です。



身体介護

メンタルケア

生活支援

相談・指導・助言

介護福祉士  
(国家資格)

介護職員の指導

## ◆受講対象者 (※①～⑥のすべてに該当する方。)

- ① 高等学校卒業【高等学校卒業程度認定試験(旧:大学入学資格試験)合格者を含む。】以上の学歴を有する方。  
※新規学卒未就職者を除く。但し、学卒未就職者であって、受講申込時点で学校卒業後1年以上経過している方は応募可能。
- ② 国家資格等高い知識及び技能を習得し、正社員就職を希望する方。  
(既に当該資格等をお持ちの方は受講できません。)
- ③ 当該訓練コースを修了し対象資格等を取得する明確な意思を有する方。
- ④ ハローワークにおける職業相談において、ジョブカードを活用したキャリアコンサルティングを受けた方で当該訓練の受講が必要と認められた方。
- ⑤ 過去に当該訓練コース及び1年以上の公共職業訓練(委託訓練)を受講(正当な理由のない中途退校も含む。)したことのない方。



ハローワーク  
— ぶかばか —

## ◆募集期間 (※応募者が定員に満たない際は、開講しない場合もあります。)

令和7年1月28日(火)～令和7年2月20日(木)

## ◆応募手続き (※居住地を管轄するハローワークにて職業相談が必要になります。)

応募書類：入校願書 ※ハローワークにあります。(顔写真1枚 縦4cm×横3cm)

提出先：居住地を管轄するハローワーク

※実施機関の複数応募や入校願書提出後に訓練実施機関の変更はできません。

※提出後の入校願書等は返却できませんのでご了承下さい。

※応募者が定員に満たない場合でも、選考試験の結果により訓練を受講できないことがあります。

※訓練受講が決定した方の個人情報、公共職業訓練に係る業務及び訓練委託先に提供されます。

## ◆選考試験日

令和7年3月5日(水) 午前9時集合(時間厳守)

選考場所：沖縄リハビリテーション福祉学院

選考方法：筆記試験(国語)及び面接(筆記用具持参)

## ◆合格発表

令和7年3月24日(月) 午前10時 訓練実施機関掲示板に掲示

合格発表後、合格者向けオリエンテーションを行います。

## ◆必要経費 授業料は無料！但し、受講時に必要なテキスト等は自己負担となるので、裏面を確認して下さい。※納めた費用は返金不可となります。

### 【初回訓練相談締切日】

求職者支援制度の対象者(特定求職者)の方は、ハローワークでの求職登録・訓練に関する相談を、**令和7年2月19日(水)**までに行ってください。(厳守)

### 【雇用保険手続きについて】

※この期間内に手続きも完了しない場合、一般求職者扱いとなり訓練受講者に対する雇用保険給付の特別な措置を受けられません。

これから雇用保険手続きをされる方は、下記の期限までにハローワークで相談下さい。

**令和7年3月27日(木)**までにお手続き下さい。



医療法人 おもと会

沖縄リハビリテーション福祉学院

※ 詳しくは訓練実施機関へお問い合わせ下さい。(裏面参照)



## ◆◆◆ 訓練実施機関 ◆◆◆

**医療法人おもと会 沖縄リハビリテーション福祉学院 介護福祉学科 (定員 12名)**

厚生労働大臣指定／沖縄県知事指定

住所 沖縄県与那原町字板良敷1380-1 TEL098-946-1000

文部科学省職業実践専門課程認定／リフトリーダー養成研修実施校

【訓練期間】 令和7年4月4日(金)～令和9年3月6日(土)

【取得可能資格】 介護福祉士(国家試験受験資格)

【取得目標資格】 リフトリーダー養成研修

【必要経費】 10万円程度(※訓練期間中に別途、費用が生じる場合があります。)

【駐車場】 有(無料) 約500台完備

【その他】 前項の自己負担額以外にも、必要に応じ下記料金が発生します。  
 ・各種証明書発行手数料200円 ・再試験・追試験料、再実習料 1,000円(1科目)



沖縄リハ  
ホームページ

●本当の『ありがとう』がもらえる最高の仕事です。  
 ●私達は『ま(待つ)ゆ(許す)み(認める)』の方針で学生達一人一人を親身に育てます。

### 教育の特色

専任教員・外来講師の半数を卒業生で構成し臨床と座学のマッチングを図る教育を実践

介護者の負担軽減をするためリフトリーダー研修と最新のICTを活用した介護技術を学ぶ

**iPad 無料配布**  
(本学院 独自)

多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する4学科合同のワークショップの導入

専任教員と外来講師の大半を卒業生で構成し、学生の目線から臨床と座学が一致するような指導を心がけています。

リフトリーダー認定取得の他、介護に特化したICT学習で、多様なニーズに応える学びを実践しています。

県内唯一の医療系総合専門学校です。チーム医療の実際を体験する4学科合同ワークショップを実施しています。



おもと会グループの本学院は、施設との連携により現場に即した実践力が学べます。

## ◆◆◆ 訓練科の概要 ◆◆◆

○厚生労働省指定新教育課程時間(1850時間)

○上記の時間に本学院独自の科目や時間数を付加した総訓練時間は、下表のとおり概ね2100~2150時間になります。

領域	教育内容	時間
人間と社会	人間の尊厳と自立、人間関係とコミュニケーション、社会の理解、人間と社会に関する選択科目	346
介護	介護の基本、コミュニケーション技術、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習	1266
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解、認知症の理解、障害の理解、こころとからだのしくみ	300
医療的ケア	医療的ケア	80
その他(独自科目)	就職支援、課外活動等	116
総合計時間		2108

### 訓練受講にあたっての留意点

※このコースは2年間で国家資格を取得することを前提とした訓練のため、厚生労働省指定新教育課程時間(学科・実技・実習)に加え、各訓練実施機関が独自に定めた授業の履修が必修となります。そのため、要件を満たすことができないこと(履修単位不足、進級・修了(卒業)ができない、休学を希望する等)がわかった時点で、職業訓練の受講を継続することはできません。

※専門学校本科生(一般学生)と同じカリキュラムで授業を行います。  
 ⇒但し、学校行事等の参加については、任意となります。  
 ※訓練修了後に進学を希望する場合は、当該訓練コースの対象外です。  
 ※訓練修了後、介護分野への就職を強く希望していること。  
 ⇒就職活動については、専門学校が直接受理した求人にも応募できます。

### その他

※沖縄県の次年度予算の成立及び沖縄県と訓練実施機関の契約をもって正式に開講が決定しますので、状況により開講しないことがあります。

